

平成 26 年 10 月 19 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

「氷点」スペシャル礼拝

司 会 : 片岡洋一兄
奏 楽 : 小島明美姉
いのり : 持田樹理姉
さんび : 新聖歌 298 「主に任せよ」 1. 2. 節
十 戒
聖書箇所 : マタイによる福音書 5 章 43~45 節 (P.7)
(朗読: 大神久美姉)
音 楽 : 三浦綾子さんの映像
メッセージ : 「氷点解凍」 倉知 契牧師
賛美と献金 : 明日はどんな日か
頌 栄 : ハレルヤ (Bb)
祝 禱
報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 初めての方、皆様を心から歓迎します。持ち寄り昼食会は無料。何もお持ち頂いていなくても遠慮なく、お食事をお楽しみ下さい！
- ◇ 10/25 今週土曜日、1時半から「子ども秋まつり」楽しいイベント。お子様、お孫さんをお誘いください。チラシもお用いください感謝。
- ◇ 11/23 よりクリスマスまで、「持ち寄り音楽祭 2014」です。毎週のように豪華なゲストが登場します。ぜひご期待ください。
- ◇ 教会は、はじめての方、クリスチャンでない方も毎週来ることが出来ます。「洗礼」を受けて新しい人生を歩みたい！と願う人は牧師まで。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース コロサイ4章~Ⅱテサロニケ1章 Bコーススイザヤ48章~66章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年10月26日]

[司会: 平松章治兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 平松友子姉]

[ピアノ: 片岡立子姉 賛美リード: 大神 雄兄

アシスト: 大神美乃姉、武藤詩奈姉

[献金: 太田昌子姉、加藤和代姉 受付: 赤塚孝子姉]

◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 大神 雄兄



10月4日で満103歳の日野原先生はクリスチャン。朝日新聞の「私の証・あるがまま行く」に大きな刺激をいただきましたのでご紹介します。

満103歳で現役の医師なんて、日本で、いや世界でも聞いたことがないぞ…。最近はそのことを思い、大好きなマルチン・ブーバーの言葉が頭に浮かびます。「創(はじ)めることを忘れない限り、人は老いない」。この言葉のお陰で、今があるのだと思います。(中略)103歳になった今、私はまだ大きな夢を持っているのです。長年温めてきた計画です。私は、アメリカ方式の「メディカルスクール」を、日本で形にできないかと考えてきました。日本の医学教育は概してドイツ式の教育システムで、高校を卒業後、6年制の医学部に入り、医師の資格を得ます。一方で、アメリカでは4年制の一般教養を終えた後で、メディカルスクールに入り、医師の資格を得ます。前半の4年間で、倫理観や教養、人文科学を含めた広い知識を、しっかりと学ぶことができるのです。

私の胸の内では、スクールは東京オリンピックの年、2020年の開学を願っています。夢が実現した瞬間の私の渾身のガッツポーズを、皆さんにご覧いただいたいと思いつつ、日々の健康維持に努めている次第です。

聖路加国際メディカルセンター理事長 日野原重明

「創めることを忘れない限り、人は老いない」の言葉は生涯心にとどめたいと思いました。先週私は、40歳の誕生日を迎えました。お手紙やお祝いに感謝します。40歳は日野原先生と比べたらまだまだヒヨコですが、「新しい」こと、「創める」ことを止めてしまったら、どんどん年を取ってしまうでしょう。逆に大きな夢をもって何かに挑戦する時、神様の不思議を体験するはずですよ。

私の夢は、瀬戸カルバリーチャペルに来てくださったお一人ひとりが、神様の愛に出逢って、幸せになって頂くことです。洗礼を受けることは難しいことではありません。大切なのは「信じたい」というお心。けして老いることのない永遠の命をいただいて、日野原先生のように生涯現役で夢をもって生きる。少子高齢化社会に大きな励ましとなることでしょうか！一緒に「渾身のガッツポーズ」しませんか？

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

もし、わたしたちが敵であった時でさえ、御子の死によって救われるであろう。和解を受けている今は、なおさら、彼のいのちによって救われるであろう。もし、わたしたちが敵であった時でさえ、御子の死によって救われるであろう。和解を受けている今は、なおさら、彼のいのちによって救われるであろう。もし、わたしたちが敵であった時でさえ、御子の死によって救われるであろう。和解を受けている今は、なおさら、彼のいのちによって救われるであろう。

ローマ五の十